

No.3 5 2026 年 7月 26 日				
三位一体後第八主日礼拝				
説教『神の業が現れるため』				
吉丸初美師				
司会 吉丸初美さん				
奏楽 自動演奏機				
招詞 エペソ人への手紙 5章8～10節				
主の祈 (5 6 4)				
讃詠 5 4 6				
交読詩編 詩 4 8 編				
祈禱				
讃美歌 21 - 4 1 1				
使徒信条 (5 6 6)				
聖書 ヨハネ福音書 9章1～12節				
説教 (口語訳153頁、新共同訳184頁)				
『 神の業が現れるため 』				
祈禱				
讃美歌 21 - 4 4 7				
献金				
感謝				
報栄 5 4 1				
頌禱				
後奏				
次週の礼拝 (平和聖日/戦争・原爆永眠者記念礼拝)				
説教『平和の神』				
I テサロニケ手紙 5 章14～22節				
招詞マタイ福音書 5章9節/交読詩篇11編				
讃美歌 546、21-372、21-385、542				
礼拝当番				
今週 26 日 司会 吉丸初美さん				
次週 2 日 司会 吉丸初美さん				
会堂清掃奉仕				

本日の集会				
★教会学校 午前9時45分				
★出会いのひととき 礼拝後～				
それぞれの思いを語り合しましょう。				
★広島牛田教会主任担任教師就任 14時30分～				
於:広島牛田教会				
今週の集会/スケジュール				
☆朝拝会 8月1日(土) 8時20分～9時30分				
会場:広島観音町教会(日本基督教団)				
次週以降のスケジュール等				
★平和聖日/戦争・原爆永眠者記念礼拝				
8月2日(日)聖餐式をおこないます。				
☆広島観音町教会 ピースコンサート 8月2日(日)				
開場:13時30分 開演:14時 無料です。				
✿めぐみ幼稚園夏季保育 8月4日(火)～7日(金)				
6日は朝8時からTVで平和記念式典に参加します。				
☆広島原爆81年朝鮮人犠牲者追悼行事 8月5日(水)				
12時30分～/シンポジウム～15時 於:広島流川教会				
資料代:1,000円				
☆8・6キリスト者平和の祈り 8月6日(木) 14時～				
於:日本バプテスト広島キリスト教会(舟入)				
—Never ForgetからNever Againへ—				
証言者:伊藤正雄さん				
☆2026 キリスト者平和の集い 8月6日(木) 20時10分～				
於:原爆供養塔前				
✿めぐみ幼稚園お誕生日礼拝 8月7日(金)10時～				
6月にお誕生日を迎えた子どもたちを祝います				
◎ 夏季献金 の お 願 い				
感謝と献身の祈りを持って夏季献金を捧げましょう				
予算目標は、150,000円です。				
先週の集会	男	女	計	
教会学校	0	0	0	
主日礼拝	1	3	4	
レコードコンサート	4	4	8	
聖書を読む会	2	2	4	

◇今週の説教要旨(三位一体後第八主日礼拝)
『神の業が現れるため』ヨハネ福音書 9章1～12節
紀元70年以後の時代に生きているヨハネとヨハネ共同体自身が直接目にしているユダヤ教の姿。厳しい現実。会堂追放。世間から嘲られ卑しめられる者。律法を守れない罪深い者。「盲人」はイエスさまを知らなかった…イエスさまの時代病気や不幸は本人あるいは両親が犯した罪に対する正当な罰であると考えられた。イエスさまは罪人に寄り添い、安息日に多くの病人を癒された。パリサイ人たちは安息日規定を犯し病人を癒すイエスさまを非難した。罪人だ、と。果たしてイエスさまは何者なのか…通り過ぎながらイエスさまは「生まれつきの盲人を見た」。そこで弟子たちは罪の所在をイエスさまに尋ねた。しかし答えは原因ではなく目的だった。「彼に神の業が現れるためである」その「神の業」は「わたしをつかわされたかたの業」イエスさまと神との関係が示されている。それも「昼」の間に「わたしたち」がする。イエスさまは「世の光」である。では「光の働き」とは何か。神の業が現れる工程が細かに記されるが、すべて安息日違反である。安息日論争はヨハネとヨハネ共同体自身が敵対するパリサイ派のユダヤ教とその律法主義に向かって投げつける非難だ。そこで「イエスさまは何者か」と問いかけている。盲人はイエスさまのいわれるとおりに行い見えるようになって帰ってきた。その彼を見て人々は驚き疑念と疑惑の眼差しを彼に向ける。彼らの関心は本人に注がれ「神の業」が行われたことから離れている。信じがたいこと。あり得ないこと。事実起きたこと。目の前で見ている証人ではないか。神の業を見た人たちが二分された。彼は証をした。「わたしがそれだ」彼は目が開いたがまだイエスさまを知らない。パリサイ人たちが先ず癒された盲人を、次にその両親をそれから再び癒された盲人を順に尋問追求した。最後にイエスさまに再会したかつての盲人がイエスさまを「人の子」と信じる告白の中に「イエスさまは誰なのか」という質問の解答が示される。ヨハネ共同体はイエスさまを「人の子」と告白する者たちの集まりだ。そしてこの信仰のゆえに彼らは迫害された。